

科目名：看護学概論		必修	1単位(45時間)	
(Introduction to Nursing Science)				
履修年次/時期：1年次 前期		授業形態：講義		
主担当教員：永井 朋子				
主担当教員詳細：実務経験 看護師5年7か月、看護基礎教育28年：実務経験より、看護の基盤となる基本的な概念が理解できるように授業を行う。				
担当教員名：				
学修目的	看護の起源や変遷から看護とはなにかを歴史的に学びながら、現代における専門職としての看護の機能を知り、看護学が人々の健康や療養に果たす意義について理解する。人々の健康に関するニーズや様々な看護の機能を知ることにより、看護提供者としての自己の考えを示す。導入科目として、看護基礎教育課程における学修動機を高め、専門科目の学習の基盤を築く。			
	関連するCP: CP1,CP2	科目No. KNI-126		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	◎	
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○	
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○	
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	
		(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○	
		(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○	
	◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP			
	到達目標	①看護の歴史の変遷をふまえ、人間にとって「健康とは」を説明できる。 ②看護の対象となる人々の特性について説明できる。 ③看護理論とはなにかを説明できる。 ④看護活動を展開するために必要な倫理について説明できる。 ⑤看護師の役割と責任について説明できる。 ⑥医療チームにおける看護職と多職種間の協働の在り方について説明できる。		
授業概要	看護の対象である人を、生活する人びと(生活者)としてとらえる視点を養う。看護職は生活者を支援する専門職であることの意義や、「人間」「健康」「環境」「看護」について学ぶ。			
評価方法	筆記試験50点、課題50点：①看護の基本となるものまとめpp4-33(5点)②看護の基本となるもの 基本的看護の構成要素まとめ(5点)③看護覚え書き感想文(10点)④死生観レポート(10点)⑤看護理論家・調べ学習(10点)⑥私の考える看護(10点) 評価に対するフィードバックは掲示にて行う。			
予習・復習時間	【予習】1.5時間 【復習】1.5時間			
教科書	系統看護学講座 基礎看護学① 看護学概論 医学書院 看護覚え書き：フローレンス・ナイチンゲール著、湯楨ますほか訳、現代社 看護の基本となるもの：ヴァージニア・ヘンダーソン著 湯楨ますほか訳、日本看護協会出版会 看護学生必携資料集：メヂカルフレンド社編集部、メヂカルフレンド社			
参考書	必要時、提示する。			
オフライン連絡先	永井 朋子 3号館3階研究室 t.nagai@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。			

実施回	第1回	実施日	2026/04/09	時限	1	班	B
授業計画	<p>科目ガイダンス ①この科目でなにを学ぶのかがわかる。②授業方法や評価方法がわかる。看護への導入(1) ①看護とはなにかを考えることができる。②自分の考える看護について表現できる。③看護の変遷について理解できる。</p> <p>課題1看護の基本となるものpp4-33を読んで、授業で配布されたA4指定用紙にまとめる。(5点) 提出期限:第3回講義(4月16日)に持参、授業終了直後提出</p> <p>課題2看護の基本となるもの 基本的看護の構成要素を読んで、授業で配布されたA4指定用紙に要約および感想を記載する。(5点) 提出期限:5月21日 時</p> <p>課題3看護覚え書きを読んで感想文を作成する。(10点) A4版、基本設定、1200字程度、明朝体、10.5P、表紙あり 提出期限:5月21日 時</p>	予習	看護学概論序章および第1章A-①を読み、看護とはなにかを考えて授業に臨む。				
		復習	講義内容を振り返り、ノートを整理する。				
		キーワード	看護、看護学、nurse、nursing、nursing science、宗教的看護、看護の暗黒時代、F.ナイチンゲール、V.ヘンダーソン				
授業形態	講義	担当	永井				

実施回	第2回	実施日	2026/04/15	時限	4	班	
授業計画	<p>特別講演会「死生観について」</p> <p>①死を通して生といのちについて考えることができる。</p> <p>②人の命と看護の関連について考えることができる。</p> <p>課題3講演を聞いての学び・気づき(10点) A4版、基本設定、1200字程度、明朝体、10.5P、表紙あり 提出期限:4月22日 時</p>	予習	自分の死生観について考え、講演にのぞむ。				
		復習	講演内容を振り返り、課題に取り組む。				
		キーワード	死、生、いのち、医療				
授業形態	講義	担当	高宮				

実施回	第3回	実施日	2026/04/16	時限	1	班	
授業計画	<p>看護への導入(2)</p> <p>①看護の定義が説明できる。</p> <p>②看護学におけるメタパラダイムが説明できる。</p> <p>看護理論</p> <p>①看護理論とはなにかがわかる。②看護理論の分類がわかる。</p> <p>③看護理論をなぜ学ぶのかがわかる。④F.ナイチンゲールの考え方がわかる。⑤V.ヘンダーソンの考え方がわかる。</p> <p>課題4 看護理論家の考え方についてまとめる。(10点) 以下の看護理論家の考え方をメタパラダイムにそってまとめる。ウィーデンバック、ドロセア-オレム、S.C.ロイ、ペプロウ、オーランド、トラベルビー</p> <p>A4版、表紙あり、その他書式自由 提出期限:5月21日 時</p>	予習	看護学概論第1章A-②を読む。				
		復習	講義内容を振り返り、ノートを整理する。				
		キーワード	ジュネーブ条約、博愛社、佐野常民、ICN、WHO、ナイチンゲール、ゴールドマークレポート、ブラウンレポート、看護のメタパラダイム、看護理論、中範囲理論、F.ナイチンゲール、看護覚え書、生命力、V.ヘンダーソン、ニード論、看護の定義、保健師助産師看護師法、看護師の2大業務				
授業形態	講義	担当	永井				

実施回	第4回	実施日	2026/04/23	時限	1	班	
授業計画	<p>看護の役割と機能</p> <p>①ケアとはなにかがわかる。</p> <p>②ケアとキューアの違いが説明できる。</p> <p>③ケアリングとはなにかがわかる。</p> <p>④看護の質保証に欠かせない要件がわかる。</p>	予習	看護学概論第1章B-①②を読む。				
		復習	講義内容を振り返り、ノートを整理する。				
		キーワード	ケア、キューア、ケアリング、看護の本質、安全性、安楽性、自立の促進、倫理的配慮、プライバシー保護				
授業形態	講義	担当	永井				

実施回	第5回	実施日	2026/04/30	時限	1	班	
授業計画	<p>看護の対象としての人間の理解</p> <p>①ホメオスタシスとはなにかがわかる。</p> <p>②ストレスとはなにかがわかる。</p> <p>③コーピングとはなにかがわかる。</p> <p>④マズローの欲求段階説がわかる。</p> <p>⑤障害受容プロセスがわかる。</p> <p>⑥危機モデルがわかる。</p> <p>⑦発達理論がわかる。</p>	予習	看護学概論第2章ABを読む。				
		復習	講義内容を振り返り、ノートを整理する				
		キーワード	キャノン、ホメオスタシス、セリエ、ストレス、ラザルス、コーピング理論、マズローの欲求階層説、キューブラー-ロス、フィンク、ションツ、コーン、アギユララとメズニック、エリクソン、ハヴィガースト				
授業形態	講義	担当	永井				

実施回	第6回	実施日	2026/05/07	時限	1	班	
授業計画	<p>健康とはなにか</p> <p>①WHOの健康の定義が説明できる。</p> <p>②ヘルスプロモーションとはなにかがわかる。</p> <p>③様々な健康の概念がわかる。</p> <p>④障害とはなにかがわかる。</p> <p>⑤生活と疾病・障害の予防についての考え方がわかる。</p> <p>⑥国民の健康の全体像が理解できる。</p> <p>⑦国民のライフサイクルの全体像がわかる。</p>	予習	看護学概論第3章を読む。				
		復習	講義内容を振り返り、ノートを整理する。				
		キーワード	健康の定義、イルネス-ウエルネス連続体、国際障害分類、国際生活機能分類、プライマリヘルスケア、ヘルスプロモーション、有訴者率、通院者率、自覚症状、通院者の主な傷病、受療率、生活のしづらさなどに関する調査、特定医療費受給者証、平均寿命、合計特殊出生率、人口割合、死亡率、死因、世帯数、年齢階級別死因順位少子高齢化、健康寿命、QOL、ライフサイクル、ライフイベント				

授業形態	講義	担当	永井			
実施回	第7回	実施日	2026/05/14	時限	1	班
授業計画	看護における倫理 ①看護における倫理とはなにかがわかる。 ②看護実践にとって重要な倫理原則がわかる。 ③倫理的課題への対応について考えることができる。	予習	看護学概論第5章Aを読む。			
		復習	講義内容を振り返り、ノートを整理する。			
		キーワード	守秘義務、倫理、モラル、職業倫理、倫理原則、インフォームドコンセント、倫理的ジレンマ、看護者の倫理綱領			
授業形態	講義	担当	永井			
実施回	第8回	実施日	2026/05/21	時限	1	班
授業計画	看護提供のしくみ ①看護におけるサービスという考え方がわかる。 ②看護サービスの提供の場がわかる。 ③チーム医療を担うさまざまな職種がわかる。 看護政策と経済 ①医療保険のしくみがわかる。 ②診療報酬制度と看護の人員配置のしくみがわかる。 ③診療報酬制度における看護サービスの評価がわかる。	予習	看護学概論第6章ABを読む。			
		復習	講義内容を振り返り、ノートにまとめる。			
		キーワード	医療提供施設、保健所、市町村保健センター、地域包括支援センター、チーム医療、医療チーム、診療報酬制度、人員配置基準、看護必要度			
授業形態	講義	担当	永井			
実施回	第9回	実施日	2026/05/28	時限	1	班
授業計画	医療安全と医療の質保証 ①医療事故の概要がわかる。 ②アクシデントとインシデントの違いが説明できる。 まとめ 課題5 私の考える看護(10点) A4版、基本設定、1200字程度、明朝体、10.5P、表紙あり 提出期限:5月28日 時	予習	看護学概論第6章Eを読む。			
		復習	講義内容を振り返り、ノートにまとめる。			
		キーワード	医療事故、ハインリッヒの法則、アクシデント、インシデント、ヒューマンエラー、看護業務の特性、インシデントレポート、看護観			
授業形態	講義	担当	永井			